

平成 24 年 9 月 24 日

各 位

会社名 日本調剤株式会社
代表者名 代表取締役社長 三津原 博
(コード番号 3341 東証第 1 部)
問合せ先 常務取締役 鎌田 良樹
(TEL. 03-6810-0800)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 24 年 5 月 1 日に公表した平成 25 年 3 月期第 2 四半期累計期間(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)の業績予想を、下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 73,062	百万円 2,224	百万円 2,030	百万円 1,245	円 銭 173.33
今回発表予想(B)	67,002	658	467	140	19.56
増減額(B-A)	△6,060	△1,566	△1,562	△1,104	
増減率(%)	△8.3	△70.4	△76.9	△88.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	62,507	3,004	2,701	1,171	163.69

2. 修正の理由

当社グループの主力事業である調剤薬局事業において、出店を加速化した昨年度下期以降の新規店舗において売上増加のペースが当初の想定を下回っております。既存店においてもジェネリック医薬品提供体制を整えた当社グループ薬局の優位性による売上の伸びを期待しましたが、大量出店に伴う人員不足の影響もあり、売上計画未達となっております。

医薬品製造販売事業においては、自社開発製造品の発売といった販売品目の充実、ジェネリック医薬品使用促進策による市場拡大などから売上の大幅増加を見込んでおりましたが、グループ外への販売が当初見込みを大きく下回って推移しております。

上記の通り調剤薬局事業、医薬品製造販売事業の売上高、利益が計画未達となり、第2四半期

累計期間連結業績において前回発表の当社予想を下回る見込みとなりました。

なお、中間配当予想、通期連結業績予想並びに期末配当予想につきましては、現在精査検討中であり、確定次第速やかにお知らせする予定です。

(注) 上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、これら予想数値とは異なる可能性があります。

以 上